



## E コマンド

---

この章では、E で始まる基本的な Cisco NX-OS システム コマンドについて説明します。

# echo

端末にテキスト文字列を表示するには、**echo** コマンドを使用します。

**echo** [*text*]

## 構文の説明

<i>text</i>	(任意) 表示するテキスト文字列を指定します。このテキスト文字列は 200 文字以下の長さの英数字で、大文字と小文字を区別し、スペースを含むことができます。テキスト文字列には、CLI 変数への参照も含めることができます。
-------------	--

## コマンド デフォルト

空白行。

## コマンド モード

EXEC モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドをコマンド スクリプトで使用すると、ステータス情報を表示したり、スクリプトの実行中にプロンプトを表示したりできます。

## 例

次に、コマンド プロンプトで空白行を表示する例を示します。

```
switch# echo
```

次に、コマンド プロンプトで 1 行のテキストを表示する例を示します。

```
switch# echo Script run at $(TIMESTAMP).
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>run-script</b>	コマンドスクリプトを実行します。
<b>show cli variables</b>	CLI 変数を表示します。

# end

現在のコンフィギュレーション セッションを終了して、EXEC モードに戻るには、**end** コマンドを使用します。

**end**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## コマンドデフォルト

なし

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドを使用すると、現在使用しているコンフィギュレーション モードにかかわらず、EXEC モードに戻ります。このコマンドは、システムの設定を終了し、EXEC モードに戻って確認手順を実行するときに使用します。

## 例

次の例では、**end** コマンドを使用してインターフェイス コンフィギュレーション モードを終了し、EXEC モードに戻ります。設定を確認するには、EXEC モードで **show** コマンドを使用します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# interface ethernet 1/1
switch(config-if)# switchport host
switch(config-if)# end
switch# show interface ethernet 1/1
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>exit (EXEC)</b>	スイッチからログアウトして、アクティブなターミナル セッションを終了します。
<b>exit (グローバル)</b>	現在のコンフィギュレーション モードを終了します。

# exec-timeout

コンソール ポート上または仮想端末上の非アクティブ セッションのタイムアウトを設定するには、**exec-timeout** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**exec-timeout** *minutes*

**no exec-timeout**

## 構文の説明

*minutes* 分単位での時間。有効な範囲は 0 ~ 525600 です。0 分を設定すると、タイムアウトがディセーブルになります。

## コマンド デフォルト

タイムアウトはディセーブルです。

## コマンド モード

端末ライン コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

コンソール ポートは、コンソール ポート上のセッションだけから設定可能です。

## 例

次に、コンソール ポートの非アクティブ セッションのタイムアウトを設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# line console
switch(config-console)# exec-timeout 30
```

次に、コンソール ポートの非アクティブ セッションのタイムアウトをデフォルト値に戻す例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# line console
switch(config-console)# no exec-timeout
```

次に、仮想端末の非アクティブ セッションのタイムアウトを設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# line vty
switch(config-line)# exec-timeout 30
```

次に、仮想端末の非アクティブ セッションのタイムアウトをデフォルト値に戻す例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# line vty
switch(config-line)# no exec-timeout
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>line console</b>	コンソール端末コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>line vty</b>	仮想端末コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>show running-config</b>	実行コンフィギュレーションを表示します。

# exit (EXEC)

スイッチからログアウトして、アクティブなターミナルセッションを終了するには、EXEC モードで **exit** コマンドを使用します。

**exit**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## コマンド デフォルト

なし

## コマンド モード

EXEC モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

## 例

次に、**exit (グローバル)** コマンドを使用して、コンフィギュレーション モードから EXEC モードに移行し、**exit (EXEC)** コマンドを使用してログアウト (アクティブなセッションを終了) する例を示します。

```
switch(config)# exit
switch# exit
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>end</b>	コンフィギュレーションセッションを終了して、EXEC モードに移行します。
<b>exit (グローバル)</b>	現在のコンフィギュレーション モードを終了して、その次に高度なコンフィギュレーション モードへと移行します。

# exit (グローバル)

任意のコンフィギュレーション モードを終了して、CLI モードの階層構造で次に高度なモードに移動するには、任意のコンフィギュレーション モードで **exit** コマンドを使用します。

## exit

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### コマンド デフォルト

なし

### コマンド モード

すべてのコンフィギュレーション モード

### コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

**exit** コマンドをコンフィギュレーション モードで使用すると、EXEC モードに戻ります。**exit** コマンドをインターフェイス、VLAN、またはゾーンの各コンフィギュレーション モードで使用すると、コンフィギュレーション モードに戻ります。最高レベルである EXEC モードでは、**exit** コマンドで EXEC モードを終了し、スイッチとの接続を切断します（詳細については、**exit (EXEC)** コマンドの説明を参照してください）。

### 例

次に、インターフェイス コンフィギュレーション モードを終了して、コンフィギュレーション モードに戻る例を示します。

```
switch(config-if)# exit
switch(config)#
```

### 関連コマンド

コマンド	説明
<b>end</b>	コンフィギュレーション セッションを終了して、特権 EXEC モードに移行します。
<b>exit (EXEC)</b>	スイッチからログアウトして、アクティブなターミナル セッションを終了します。

